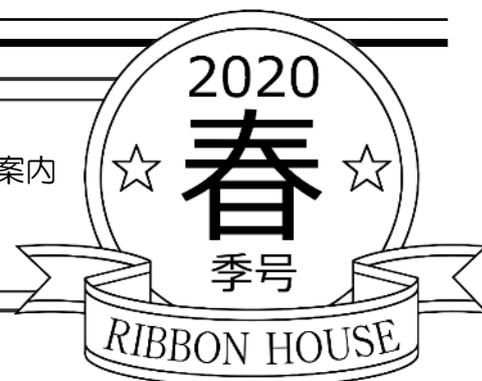


ぱすてるRIBBON

～今号のぱすてるリボン～

- コンクール入賞・入選者一覧 ○冬期特別講習 2019 のご案内
- 冬号の「のぞいてみよう！」 ○ティーチャーズ
- まんが入門、応用コース講座作品 ○生徒さんの作品 ほか



新小1男子「色の作り方」



新小5女子「夜に咲く椿」



新小6女子「宇宙」



新小6男子「ヒムネオオハシ」

冬期特別講習 2019

ご参加ありがとうございました

2019年12月25日(水)～2020年1月19日(日)
までの期間、大通教室にて冬期特別講習を行いました。今回もたくさんのご参加を頂きまして、誠にありがとうございました。

Aコース「2,3才児60分・年少組90分・ 園児150分・小学生自由研究150分コース」

(講師：伊藤 環)

未就学のかわいい生徒さんから小学生高学年の生徒さんまで様々な年齢層の生徒さんにご参加頂きました。それぞれのイメージを作品に思い切り投影し、個性溢れるとても楽しい作品ができました。ランプ作りでは出来上がり設計しながら光と影の漏れ方を想像し意識しながら作業をしました。予想通りの展開、予想しなかった展開に一喜一憂しながら取り組む姿がとても印象的でした。カレンダー作りでは紙粘土を丸めたり着色する過程での粘土の感触を楽しむ嬉しい時間を存分に楽しめたのではないのでしょうか。じっくり作品を仕上げる有意義な体験のひとつひとつが冬休みのよい思い出になるといいなと思います。

Cコース「中学生からの美術の基本コース」

(講師：岩田 美香)

小学6年生から中学3年生までの生徒さんが参加してください、中学美術科対策のデッサン(手、自画像、人物クロッキー等)を制作しました。どの制作も制限時間を設けていたので、全員がかなりの集中で取り組みました。おかげでどの生徒さんもメキメキと上達しました。

Dコース「油彩・水彩・デッサンコース」

(講師：岩田 美香)

Dコースには、埼玉からのご参加もあり、小・中・高校生とともに、デッサンを学んでくださいました。久しぶりのデッサンを学ばれた主婦の方も、毎回真剣に取り組んでください、どんどん上達していただきました。透明水彩でシクラメンを描いて頂いたり、アクリルえのぐで着色する等、様々な制作をして頂きました。

Sコース「受験・特別コース」

(講師：岩田 美香)

大谷中学美術科受験対策でご参加の小学6年生さんは毎回、手のデッサンや人物クロッキー、野菜や果物、花の透明水彩画の制作をしました。その他に面接の対策も行い、本番に備えて頂きました。大谷高校美術科や平岸高校デザインアート志望の中学3年生さんも毎回、受験課題のデッサンに取り組んで頂きました。美大志望の受験生も毎回、デッサンやデザイン、立体構成デザイン等、それぞれの大学の受験課題に取り組みました。全員が学科と実技の対策を両立してパワフルに冬休みを過ごしました。

Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」

(講師：根本 彩)

○ずこうのきほんコース

1回目塗り方の技法、2回目人物画・写生画、3回目冬の風景、4回目空想画を描きました。まずは筆の種類や使い方、にじみやかすれなどの技法を学びました。今までに使ったことのある画材も、使い方ひとつで多種多様な表現ができることに気づいて頂けたようでした。基本を学んでから描いた作品は、それぞれ一歩ステップアップした作品に仕上がっていました。

○デッサンの基本コース

1回目デッサンの描き方、冬の花やキャンドルなどの静物デッサン、3回目自画像と手のクロッキー、4回目風景のクロッキーと進みました。デッサンは物をよく見る目を育てるための、効果的な練習になります。普段は気づかないような影のつきかたや色合いの違い、形の変化を見つけることができると、目をめいっぱいに見開いて、それを紙の上に鉛筆だけで表現しようと、試行錯誤する姿が印象的でした。

○透明水彩画の基本コース

1回目塗り方の技法、2回目冬の花などの静物画、3回目自画像、4回目思い出の風景画を描きました。小学校等で使う絵の具の技法とは少し違い、水を操り、薄いペールをかけるように絵を描く透明水彩。初めは思うように色がつかない事に戸惑いながらも、徐々ににじみやぼかしといったテクニックも使えるようになっていきました。

○デザインの基本コース

1回目画材の使い方と塗り方、2回目グラデーション、3回目レタリング、4回目冬のイメージとレタリングの構成を行いました。初めて聞く言葉も多く登場するレッスンです。デザインの基本である塗り方や道具の使い方、効果的な色使いにつながる色相環も学びました。普段の制作では意識して学ぶことの少ないデザインの基礎を学ぶことで、身近な物のデザインにも興味を持てたり、今後のポスター等の制作にも生かして頂けるのではないのでしょうか。

○美術ステップアップコース

1回目デッサン、2回目透明水彩画、3回目グラデーションを生かした平面構成デザイン、4回目点描画を制作しました。幅広いジャンルの制作を、より深めているコースです。1レッスンごとに一つの分野に集中して作品を完成させることで、今の自分の力を試すこともできたのではないのでしょうか。

まんが入門コース

(講師：笹木 香里)

冬期の講座も多くのご受講を頂きありがとうございます。小学生から大人の方まで、今回も多くの方の素晴らしい着想に触れることができ指導の甲斐を感じております。今回の講座で初受講の生徒さんは道具の使い方に心得のある方が多く、そこから更にアドバイスなどを加えて漫画制作へ活かしてもらえていたらと思っています。また、これまでも受講頂いている方には原稿制作ではなく、ポーズの捉え方の指導をさせて頂きました。「自分が普段描かない年代や仕草」を中心に熱心に描いて下さいましたのが印象深いです。絵画にも言えることですが、「自分の弱点を見つける」ことは上達することへのとても大事な要素だと思います。弱点を弱点のままにしない、克服をしていくことが更に絵を楽しめる課題だと感じています。また春期講習もご参加お待ちしております。

彫刻刀の入門コース

(講師：沼田 真周)

冬季講習会では前回の夏季講習会よりもさらにパワーアップした作品の制作に取り組み、さらに密度の濃い内容の講座となりました。入門コースでは彫刻等の基本的な掘り方から入り、前回人気だったカラー版画（動物をモチーフに補色関係を用いた二色の版画を3セット刷る作品）を制作し、今回はさらにサイズの大きな板にグラデーションを用いた手の込んだ版画作品も制作いたしました。普段は授業などで黒のみで刷っていたのもあったせいか、参加生徒の皆さんも楽しんで制作していただきました。応用コースでは木の額を活用した版画作品の制作を行いました。刷った作品の世界がそのまま木の額にも影響するという斬新な作品が出来上がりました。春季講習会でも冬季講習会の時よりも彫刻刀・版画に親しんでいただけるよう、前回とは違うさらに魅力的な企画を準備しておりますので、すでに参加された方も、まだ参加されていない方も奮ってご応募ください。

春期特別講習2020

今回も充実した内容をたくさんご用意しております。講習期間中もお申し込みいただけます。たくさんのご参加お待ちしております。詳しくは各コースのご案内プリント、HPをご覧ください。

受講会場 リボンハウス絵画教室 大通教室（住所：札幌市中央区大通西6丁目6-9クリーンビル3F）

期間 2020年3月24日（火）～4月7日（火）（まんが入門と彫刻刀の入門コースは3/15～4/12）

- Aコース「2才、3才児 60分・新年少組 90分・園児 150分コース・小学生自由研究 150分コース」(3/25～4/5)
- Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」(3/25～4/5)
 - ☆ずこうのきほん（新年少組 90分～新小学4年生）
 - ☆デッサンの基本・透明水彩の基本・デザインの基本（新小学3年生～新小学6年生）
 - ☆美術ステップアップコース
- Cコース「中学生からの美術の基本コース（170分）」(3/24～4/7)
（岩田講師クラス）（新小学5年生～新中学3年生対象）
- Dコース「油彩・水彩・デッサンコース（180分）」(岩田講師クラス）（高校生以上対象）(3/24～4/7)
- Sコース「受験・特別コース」(3/24～4/7)
- まんが入門コース（新小学3年生～大人の方対象）(3/15～4/12)
 - ☆ステップ1「4コマまんが入門90分コース」 ☆ステップ2「ストーリーまんが入門120分コース」
 - ☆まんがスキルアップ120分コース（ステップ2を修了された方）
- 彫刻刀の入門コース 120分（小学生 90分）（新小学5年生以上対象）(3/15～4/12)
 - ☆彫り方の入門コース（2回） ☆彫刻刀の応用コース（3～4回）

申込み受付 春期特別講習中も受講をお申し込み頂けますが、定員になり次第、締め切らせて頂きます。

お申込み先・お問い合わせ

TEL 011-232-6715 FAX 011-232-6715

（※教室が閉室の際はFAXが繋がりません。お手数ですが、閉室時に再度FAXを送信してください）

MAIL ribbonhouse_artschool@yahoo.co.jp

時間 スケジュール表をご覧ください。（講習期間中も受講受付しております。お気軽にお申込みくださいませ）



春号の「のぞいてみよう！」



◇幼児・小学生コース (講師：佐藤 朋子)

クリスマス展示会が終わった直後は「やりきった」感からか、普段のレッスンよりゆっくり目に作品に取り組む姿も見られましたが、1月半ばになるといつも通り、こんなの描こうかな、こういう色にしよう！とエンジンがかかってきた幼児・小学生コースです。

1月はワシントン州桜祭りに出展する絵を描きました。お花見、能、神社など、子どもたちが紹介したいと思う日本の文化を表現しました。アメリカの方々に楽しんでいただける力作揃いです。桜祭りの後は、未来の消防車アイデアコンテスト、ミツハチの一枚画コンクールの作品に取り組んでいます。

2月には雛人形制作が始まります。それぞれの個性が生かされたお雛様が出来上がるのが今から楽しみです。

◇一般コース (講師：岩田 美香)

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。昨年末のクリスマス展示会終了後直ぐに2020年の展示会に向けて、油彩画や水彩画の制作をスタートした生徒さんが多くいらっしゃり、大変嬉しく思っております。その他、ベテランの生徒さんの中には、また基礎から学びたいとレッスンの基本からスタートした方々もいらっしゃり、頼もしく感じております。

秋の公募展の「有島武郎青少年公募絵画展」に向けて制作を始めた中学・高校生もおおり、熱のこもった新年の幕明けとなりました。新年度を前に、小学生クラスから移ってこられた小学6年生も加わり、初々しい雰囲気にもなっております。今年も皆さんの成長がとても楽しみです。

◇アビターレ・テイサービスレッスン (講師：岩田 美香)

お正月明けのレッスンでは、恒例のシクラメンやポインセチアの水彩画制作からスタートしました。皆さんご高齢とは思えないほど意欲的で、およそ45分の制作時間でしっかりと完成して下さいしております。80代、90代、100才までの方々が、それぞれ目標をもって取り組んでくださり、毎回熱のこもったレッスンで嬉しく思っております。

1月から2月までは春の花や野菜、果物など、季節に合わせたモチーフで制作し、春の訪れを楽しみながら個性と創造性を伸ばして頂きました。今年も一年間お元気でどんどん制作して頂き、2020年クリスマス展示会にもたくさんの作品を展示して頂きたいと願っております。

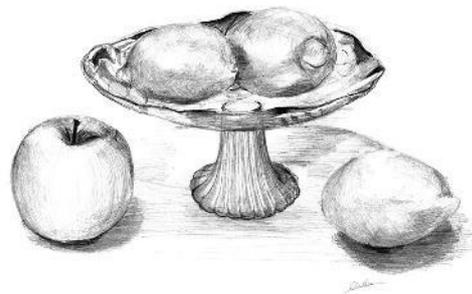
◇受験・特別コース (講師：岩田 美香)

11月から私立の美大受験を皮切りに、1月には大谷中学・高校美術科コースの入試、2月には私立、国公立の各美術大学受験がピークとなりました。全員が合格を勝ち取るために、ギリギリまで志望校の受験課題に取り組んでくださりました。3月には全ての結果が出揃い、進学や入学に向けて楽立ってゆきます。そして新たに新中3、新高3の生徒さんが、次年度の受験に向けて取り組み始めました。一年後の春に向けて一緒に頑張ってください。

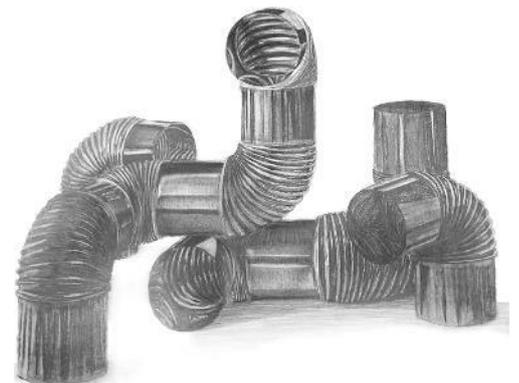
◇ネイケアクリニックレッスン (講師：岩田 美香)

金曜絵画教室は今年で21年目となります。今年も年明けには、恒例のカルタ制作とカルタ大会からスタートしました。オリジナルの絵札と読み札を作って頂いたのですか、どの作品もとても個性豊かで、味わい深いものばかりでした。カルタ大会では、同じような絵札がいくつもあったので、お手つきしないよう皆さん真剣そのものでした。

今年も季節のモチーフの静物画制作を中心に、夏の写生会や美術館鑑賞会、9月からは年末のクリスマス展示会に向けての制作も行います。今年もたくさんのご参加をお待ちしております。



受験コース 旧高3女子
「フルーツ」



受験コース 旧高3男子
「廃坑」

ティーチャーズ Teachers



～春号のテーマ～ 「新時代」

◇時代を見届ける (講師：笹木 香里)

幼児、小学生コースを担当しております笹木です。講談社学術文庫『古典落語』の「芝浜」の中に「ただいまでは、東京の魚河岸といえば築地でございますが、むかしは日本橋にございました…」というくだりがあります。大正時代から続いたその魚河岸は今では更に豊洲へと場所を変えました。また、20年以上前に歌われたミスター・チルドレンの「Versus」という曲の歌いだしは「62円の値打ちしかないの？僕のラブレター」という歌詞から始まります。今や手紙の郵送料は84円です。歌や小説などの表現作品にはその時代の人びとの生活が表されていると同時に変わってゆく時代の足跡を色濃く残していきます。日々の生活の「当たり前」が、そうでなくなる時が来ます。「まわる まわるよ時代はまわる」という歌もありますが、変わるということだけは変わらないようです。

◇開花 (講師：根本 彩)

「令和」を手話で表すには「つぼみが開いて花が咲くように、指先をゆっくりと開き、未来に進むように前に押し出す動き」に決まったそうです。思えば、日本の新年度・新学期は4月。春の訪れと共に芽をだし開花していく植物のサイクルと同じですね。北海道の冬は特に、雪に閉ざされた地面の下、植物たちはものすごいパワーをため込んでいる気がします。

4月はまだ新生活に緊張して固くなっていても、札幌でいっせいに花が咲き誇る時期には、自分の力をめきめきと発揮させることができます。この時期の子供たちを見ると、芽を出しすれいっばいに咲き誇る植物を連想して、私もたくさんのパワーをもらえます。この春に向けて、私自身もたくさんの挑戦をします。新年度・新生活を迎えるみなさん、そしてそれを支えるみなさん、花が咲く頃にはたくさんの笑顔を咲かせられますように！

◇新時代・新生活 (講師：佐藤 朋子)

昨年、元号が令和に変わって、まさに新時代突入！ですね。昭和生まれの私にとって、元号が変わるのは平成に次いで二度目です。平成に変わったのは中学3年の冬休み。新時代の幕開けと共に高校生活が始まりました。二度目の「新時代」を迎えた今は、リボンハウスに勤め始めるという「新」がありました。新時代を迎えるときに新しい世界に飛び込む、というのが私の人生のように感じています。

◇令和へ (講師：沼田 真周)

去年の5月、時代が平成から令和へと変わりました。時代のことを考えているときに、あることを発見しました。それは時代の流れに法則性があることです。明治時代から見ると、明治時代44年間・大正時代14年間・昭和時代63年間・平成時代30年間と長さが交互に変わっているのです！！ということはきっと令和の時代は長くなるに違いありません。令和という新時代が皆さんにとってどのような時代になるか楽しみです！

◇「ミックスサラダ」or「メルティングポット」

(講師：伊藤 環)

狸小路を久しぶりに歩いてびっくりしたこと。それは外国人の多さ！すれ違う人々の話す言葉の多様さ、同じアジア人なので違和感はないものによく見るとなんだか違うファッションセンス・・・！

私は外国人が大好き。遠くからわざわざ地方都市の札幌まで足を伸ばして来てくれたのだと思うと北海道を楽しんでいって欲しいと心から願います。2020年は札幌でオリンピックのマラソンが札幌で開催されますね。これまで以上に注目の都市となる札幌。私たちにとって当たり前の景色が最大の魅力になる可能性を秘めています。そんな目線で身の回りを見回すとなんだかとてもワクワクした気持ちになりませんか？

◇新しい挑戦 (講師：大下 あかね)

こんにちは！講師の大下茜です。2020年になり、令和も2年になりました。今年はオリンピックもあり、なんだか新しい時代をかんじますね。皆さんは何か新しいことを始めたり、挑戦していることはありますか？

私は今年に入ってから、パソコンを使ってデジタルで絵を描くことに挑戦していました。近年はパソコンやiPad、スマホなどデジタルツールで絵を描く技術が身近になってきたように感じます。もしかしたら、皆さんの中には、もうデジタルで絵を描くことに慣れてる人がいるかもしれませんね。iPadなどは画面に直接、専用のペンを走らせ絵を描くことができ、色は絵具をたくさん出し広げなくても好きな色を操作一つで使え、とっても便利に絵を描くことができ驚いてしまいます。しかし、今までのようにアナログで絵を描くことはどの色を混ぜたら何色になるのかを実際に自分で作って覚えていく、頭の中に色のレシピが増えていきます。そして偶然とっても素敵な色と出会えるかもしれない、そんな楽しさがありますよね。これからますます絵を描くことやものを作ることがデジタル化していくと思いますが、新しい技術もアナログの技術も両方上手に使えるようになればいいと思います。

ティーチャーズ Teachers

～各自のテーマ～

◇新しい時間

(講師：泉 全法)

昨年は元号が平成から令和に変わりました。私は平成生まれですが、令和に入り姪っ子が生まれたことで一つの時代が終わり、新たな時代が始まった気持ちになりました。

前職ではひとの人生の最後に立ち会う機会が多く、人生というものを考えることがよくありました。今日一日は毎日の延長線上ですが、その積み重ねが自分の身体や心を動かし、あっという間に一年という時間を製作していくと感じると、皆さん一人ひとりが色濃い物語をつくっているんだと感じます。今年も、ぜひ創作に励みましょう。

◇自分らしく新時代を生きたい

(講師：岩田 美香)

リボンハウス絵画教室の開室は平成元年2月28日ですが、昨年の「令和」の時代を迎えた年に、開室30年の一括りを何とか無事に終えることが出来て安堵しております。30年前の生徒さんの中には明治、大正生まれの方もいらっしゃいましたが、現在は8割が平成生まれとなりました。冬期講習2019には、平成29年10月生まれの2才児さんご参加いただきました。一方では、別教室で開講しているデッサンレッスンには、85才から90代を中心に最高齢100才のご婦人の生徒さんもあり、幅広い年齢層の方々が絵画を楽しんでいることをとても嬉しく思っております。

人類が誕生してからいくつもの時代を経てたくさんの文化、文明が出来、今の時代に至りました。遠い未来には、今の時代を何時代と名付けているのでしょうか。デジタル時代？A I時代？芸術もラスコーの壁画でみられる原始的な技法が延々と続いて、ようやく次のエジプト芸術の時代に移行したのですが、今やまばたきしているうちにどんどん進化し続けています。リボンハウスを創めた当初は、例えばワープロでプリントを作ったり、ポケベルで連絡することが最新でしたが、今は消滅しております。P.C上で簡単に絵を描いたり、3Dプリンターで造形したりと、超高速スピードで進化しております。便利なことは上手く取り入れて、でも自分らしさを失わないようにして、芸術の幅を広めていきたいです。とにかくは未来の人類にこの時代を自然消滅時代とか、衰退時代と言われたくないです。

思い描いたことは大抵実現できると言われております。夢を実現することは容易いことではありませんが、一歩一歩前に進んで、新しい時代をリボンハウスの生徒の皆さんに築いて頂きたいです。



新高1女子「避難」

◇今こそ行きたい修学旅

(講師：笹木 香里)

私が修学旅行を経験したのはもう10年以上前ですが、今でこそあんなに贅沢な観光プランは容易にはできないだろうと惜しくも感じます。高校で京都に滞在した際、仲のいい数名で町散策をしていたところ住宅街の中に堀があり、立て看板も立っています。なんとなく眺めていたら住民の方が声をかけてきて下さり「ここはあの森鷗外の「高瀬舟」のモデルになった川だよ」と教えてくれました。文学作品に明るくなかった私はどれほどすごい場所なのか分からず「そうなんですー」で終わってしまったのですが、今ならば作品の情景と重ね合わせて、感慨に耽ることが出来るような気がします。改めてもう一度、かつてと同じコースを歩いた時に自分がどんな気持ちになるのか試してみたいことのひとつです。

◇大学の春休み

(講師：沼田 真周)

小・中学校に通う皆さんの春休みは3月の末から2週間ほどと聞きました。その間、勉強の復習をしないと学校の先生から言われるようですね。面倒くさいかもしれませんが、これは結構大事なことです。先生は大学に通っており、春休みは2月の初め頃から始まり、4月までの2ヶ月間もあるのです。とても長いですよ。休み中の宿題もありません。一見羨ましく聞こえるかもしれませんが、実はその間に自分から作品を作ったり、勉強を進めたりしなくてはなりません。大学生は大人と捉えられるので教授から与えられる宿題はありませんが、課題でのスキルアップに向けての訓練は求められるのです。なので、小・中学校の皆さんも大学生の僕もこれから春休みが始まりますが、辛さは変わらないようです。

◇窓

(講師：伊藤 環)

皆様初めまして12月より幼児・小学生コースの担当講師になりました伊藤環と申します。勤務してすぐにクリスマス展示会があり皆様の作品に触れ、保護者の皆様に直接お会いできる貴重な機会を得ることが出来忙しいながらもとても有意義な年末となりました。

さて、紆余曲折様々な模様の弧を描きながら人生はリズムカルに進みます。私もそんな中のひとり。学生時代の恩師が「本物を見る目がほしいなら本物に沢山触れなさい」の言葉を胸にヨーロッパを始めアジア各地の名画、彫刻等を拝みに何度も世界に旅立ちました。旅を進める中で必要となる物、それは英語。気がついたら私は留学をしていました。そして帰国後児童英会話講師になり現在に至ります。言語の成り立ちはその土地の文化と深い関係がありますね。そして芸術の成り立ちもその土地の文化と密接な関係があります。芸術を文化の窓として考えてみるとまた違った景色が見えてくるかもしれません。

◆春の旅

(講師：佐藤 朋子)

はじめまして。昨年12月から幼児・小学生コースを担当しております、佐藤朋子です。子どもたちのアイディア、想像力に刺激を受ける毎日です。どうぞよろしくお願い致します。さて、春といえば、独身時代の私には旅の季節でした。風は冷たいけれどもきれいな花が咲き始めていたパリ、日本の春一番のように強い風が吹いていたダブリン、南半球で日本とは季節が真逆なため半袖で過ごしたコスタリカ…と、春先を迎えると訪れた街々のことを思い出します。昨年12月には新千歳からフィンランドやオーストラリアへの直行便ができて、海外旅行がしやすくなりました。ぜひこれを機会に、久しぶりにどこかに行きたいなあと夢見ています。

◆雪国

(講師：泉 全法)

小説家川端康成を象徴するフレーズで「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった。」がありますが、私の地元も東北の豪雪地帯でそれはもうトンネルを抜けなくとも、車から見える景色は雪国そのものです。小さい頃はつなぎの服を着て、雪だるまや、かまくら造りに精を出し、朝から晩まで、汗をかきながら、遊んでいました。汗なのか、ウェアが濡れているかなんてお構い無しです。足はしもやけになり手はかじかんでも、律儀にせせと雪を運び、出来上がったかまくらに入ってはひとり満足していた幼少期。いつの間にか冬は家から出ない大人になったのか。何年経ってもあの時のわくわくは忘れません。そんなことを考えながら、眠い目を細め外を眺めました。

◆ていねいな暮らし

(講師：根本 彩)

ていねいに暮らす、というワードを雑誌やWeb記事などでよく見かけるようになったのは、いつからでしょうか。日常生活の中にも効率化や自動化を求めることが当たり前になった今の時代に相反して、ひと手間をかけることに価値や美しさを見出す気持ちはよくわかります。私もそんな生活に憧れ、ほうきや古布はたきで毎日少しずつ掃除をしたり、たくさん作り置きおかずを作ったり、手間暇をかけた手作りの物にこだわったり…しかし、それは3週間も続きませんでした。ロボット掃除機ありがとう！冷凍食品おいしい！100円ショップ愛してる！もともとが面倒くさがりな私には、疲れてしまう美しい暮らしより、笑顔でいられるズボラな暮らしの方が幸せなようです。それに気づけただけでも、やってみた価値はある…とほんの少しの敗北感を感じつつ、自分に言い聞かせています。

◆ひとてま

(講師：大下 あかね)

今月から新しい作品の制作にとりかかり始めました。私は作風に合わせて、綿布に自分で作った下地塗料を塗りキャンバスを自作しています。自分で作った下地塗料は膠、水、油の配分を変えることで油絵具の乾きの速度や画面の光沢の出し方などを調整することができます。配分を間違えてしまうと油絵具の乗りや乾き悪くなってしまったり、完成後に絵がヒビ割れやすくなってしまいます。丁寧に作ったキャンバスは絵具の伸びが良く、気持ちよく描くことができます。自分にとって使いやすいものは、自分で探しながら作っていくことも大切だと思います。

クリスマス展示会 2019 REIWA 1. アンケートのお礼

2019年12月18日(水)から21日(日)までの期間に開催しました展示会では、ご来場の皆様アンケートをお願い致しました。任意にもかかわらず、たくさんアンケートを頂きました。心よりお礼を申し上げます。

2018年の展示会に続き、昨年もアンケートに記載した4コマまんがのフキダシに記入して頂く企画をしたところ、たくさんのお答えを頂きました。本当にありがとうございました。アンケートの4コマまんがが作者でリボンハウス絵画教室「まんが入門」「まんがテクニック応用講座」担当の笹木香里講師の実際のタイトルとフキダシの正解を今号で発表させて頂きました。皆さんのお答えはいかがでしたでしょうか？

リボンハウス絵画教室のまんが講座も丸2年が経ち、これまで沢山の受講を頂きました。どの受講生も大変意欲的でコンクールに入選された方も数名おり、実際にアニメーションの会社に就職を果たした方もいらっしゃいます。

今年も春・夏・冬休みに合わせて特別講習「まんが入門」コースを開講致します。また、5月から11月までの期間、月1回で特設「まんがテクニック応用講座2020」も開講を行います。たくさんのご参加をお待ちしております。(詳しくは各ご案内をご覧くださいませ)

講師：笹木香里「真冬日。」

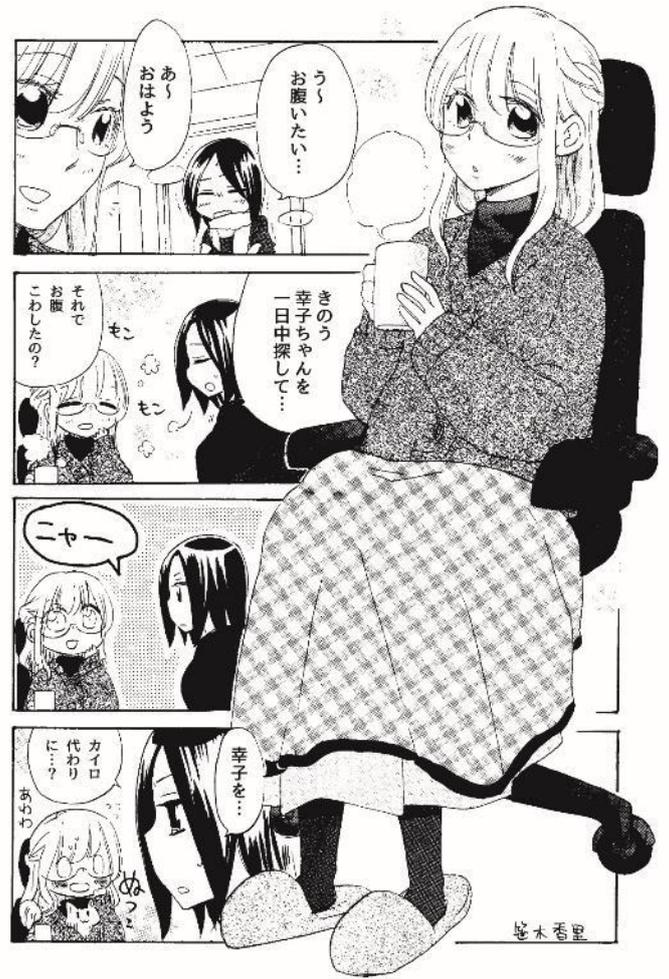


クリスマス展 2019REIWA1.
アンケート
フキダシ入賞作品発表

リボンハウス賞「幸子とわたし」(一般コース男性)
論評「次のコマではきっと飼い主のお腹を温めていることでしょう」



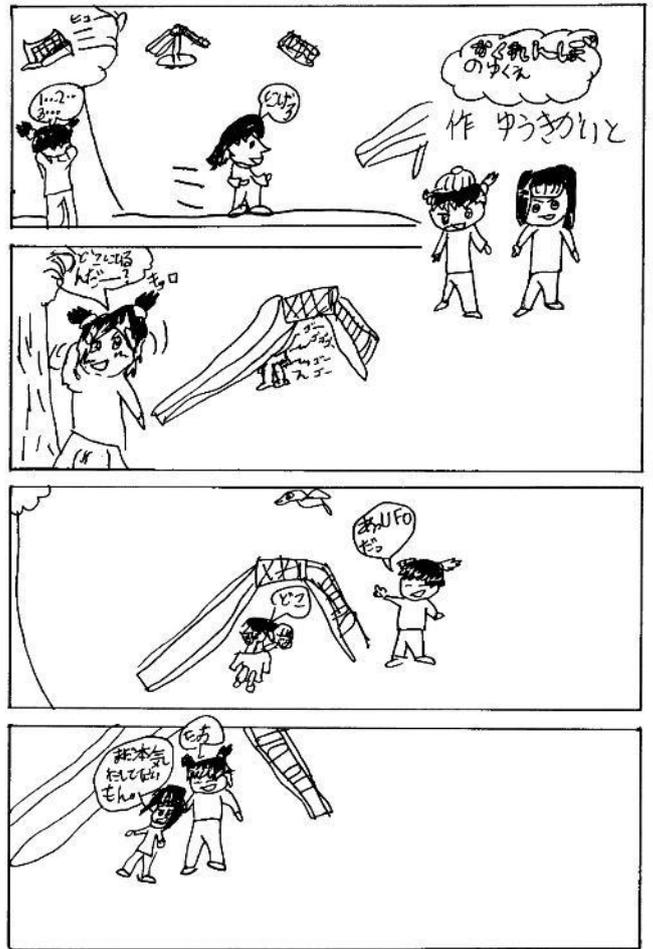
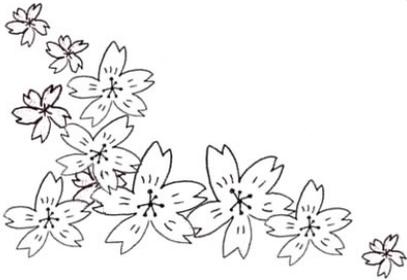
笹木香里賞「見えてなかった」(幼児コース保護者)
論評「予想外の展開にクスッと笑ってしまいました」



岩田美香賞「猫騒動」(一般コース女性)
論評「いい同僚をもって主人公の女の子もネコちゃんも幸せです」



「まんが入門」コース
生徒さんの作品



新小5男子「かくれんぼのゆくえ」

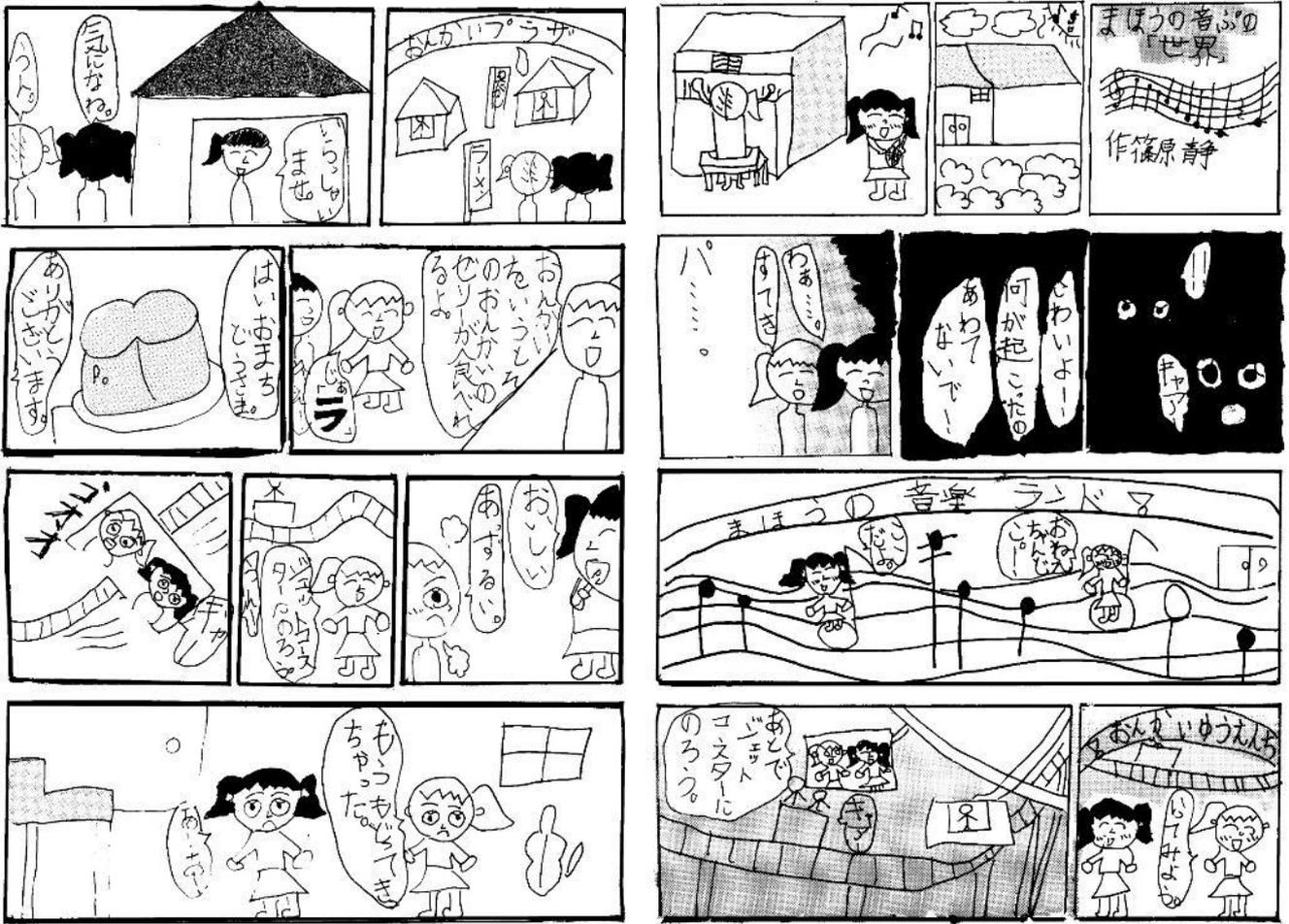
「新学期」



ペンネーム・まお（新小5女子）「新学期」



ペンネーム・藤滝莉多「熟考しているだけなんです」



2

1

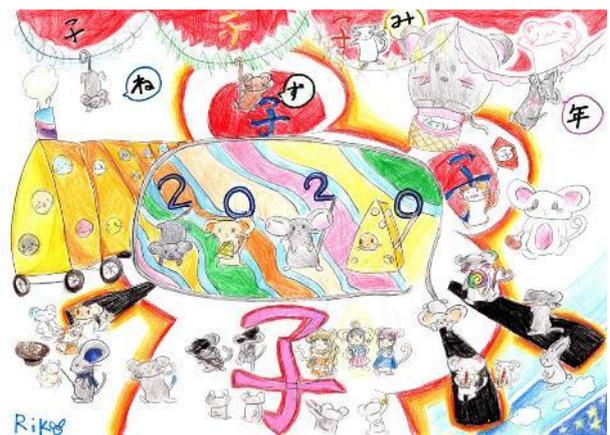
新小4女子「まほうの音符の世界」



新中2女子「ふわふわ、ぷにっ。」



新中2女子「ふたつでひとつ」



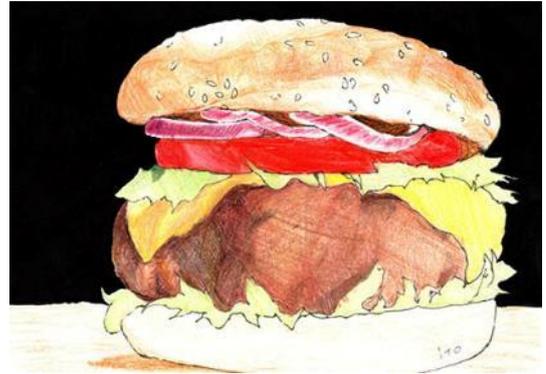
新中2女子「ヤッタアねずみ年ダ〜」



～生徒さんの作品～



新小4男子「どろんこ雪だるま」



一般女性「からあげバーガー」



新小1男子「晴れの人と雨の日」



新中1男子「あざやかなポインセチア」



新高3女子「桃色の花」



新中1女子「赤パプリカ」



新中1女子「緑パプリカ」



 大通教室（本部） 〒060-0042
 札幌市中央区大通西6丁目6-9 クリーンビル3階
 アビターレ・デイサービス教室
 大通デイケアレッスン教室
<http://www.ribbonhouse-artschool.jp/>